親獨政策に轉回か

佛内閣社會不安を全く克服

産業再建に拍車

徹底理解せしめ得るかと 瓶を通じ議會を通じてどの 程度まで 國民に : 集中されるものと見られる、これが58歳6日(の批判と協力を與へるかといふ 點に注意に呼應して政黨が 時局認識に 目醒めごの程 ふこと並にこれ

き方 阿並に これに 處すべき 内外 諸政策を政なく、金議官の中心に導る 政府が今後の 帝國の進むべての他1、三法理案に授金講派戦中されるとしても大したこと

こしても時局に確みこれが頭廻は確實とされ、ただ隣員制度改正との承要法案もなく収合軍事費を含せて趁大援募案が提出される

かして今路谷は前路将と異なり開宏總動員法案、電力管理案な

育立とあらゆる機會を通じて事場可以際の意義と政府の方針を賦力批議説、他田武相の眺政力批議説に於てもての他本官議建工總と共に、近衛首相の一般施庭方針議説にはしょり有田外相の外交と共に、近衛首相の一般施庭方針議説はもとより有田外相の外交 に開幕が豫想され が遺憾なく發揮され戦時議會られないにしても競音を通じて政府の真 一致協力を求める方針で平時議會の如き所謂議場の所引の妙味け 明すべく首相、外相の微説の如きは簡明整直に政府の方針を表明 議合再開前に所謂國民趨國員組織特成を完了してその俸容を示す して外は列樹に對して帝國の斯精神の能感をけかり、内は國民の

> 郷の下に同様のデモが行はれ、 シカ島よりの報道によればコルシ の各地においても同日地方官談指

> > チアノ伊外相の演説に對し

【パリ四日所盟】 明年 | 月チエン

多大の関心を管壁大體大の如く見 四、ヴブチ鐵道管 であった。 本質上イタリー

佛政府多大の闘心

に控へて政局に世界の政治生命に入るが、来るべき。第 七十四、議(會は)往来の、議(會と)異なり、事變の、新のと階に、如果改合機能と推導政策指行に乗出す態態を示すと同時に、関史なび武康三種攻略後における新態線に選進する最初の議算を後三句の後の規模が推進する最初の議算を後三句の後の規模を推進する。 東京 いいっぱい 政府は三十六億九千億萬國に上と明年度一般会計機算の決定と共に、数十億に過する健康電車製練算を決定して底と長期

四内態勢の再編成に向つて 如何に發足すべきかといふことが政府並に政策にかけられた任 何に對處すべきか、即ち東亞における新秩序建設を大目的としこれに對應して長期建設と

## 以降十五年三月

ガ強行と睨み合せて樹立こえべく 接なかはこめ近く決定すべき明

**適行と観ふ合せて樹立とるべく」とばかりに極料の谷政院長、毛護(たる反感や獣感したが、軍音機部(て改訂)生産力機が計画の題。選際は化し、親ソ際果人はこの時、洋頂衛・職立夫に國民協加入緊張の一名に変越時東洋戦の側層なる質慮を「降内略においては反線的に製り梨」に長じた領民協加入緊張の一名に変越時東洋戦の側層なる質慮を「降内略においては反線的に製り梨」に長じた領民協加入緊張の一名に** 上海特電四日發了亞米

對獨關係惡化を機に **反撥的な親ソ氣運** 國民黨に致命的龜裂か

てゐるが、過級共産黨が大中全會

笑が溢れてゐる

鉄から四日再八入城、明鮮ホテル 一日來師、本所外称的の祭門で群 部事物質の案内で自動地方の点 毛利間島省次長談

時の録音

の、誰か生還を施するものぞ。 帝國軍人にして戦級に赴くも しかも、弱々たる武脈を樹て

はいまた本懐たらずとせむ。 お前の壁で持ち切ってるやしたの

表するに参りあり。 である。これでは、お前では、お前では、一番というないというない。これでは、お前の数とないでは、お前の数とないます。 金を薦る機持つていらっしずる。とはないよ、玉川屋の旦那概しお 「水ホホホ、独などけ見世物小屋 出ずとも、立路にやっていけるの に、どうしてあんなことをしてふ ぐらるが身分相應でムい

佛母の関係を見ても、世界(4) り施ごいつでも世話をして考さ

概あるべきでない。・

兩國の國境保持

との定例寛談は五日正午より首相 【東京電話】近衛首相と板垣陸福

獨佛相互不可侵

首相陸相會談

向があるか否かを懸めると共 フラソスはこの複合にイタリ

新語の感像を進めてゐる。共 等は がか有官房デルンベルグ男が 1・10 か相の訪佛に對してはドイツ 合け かはのは像に対してはドイツ 合け

度豫算决定

新政策遂行

注目される第七十四議會

の相互提助條約の堅持、

------共同宣言の骨子unnun 一、現代原間に分割ある場合は相互に協議する一、以上は環境階級が各自第三國との友好關係保持に影響せずとす ランスはイギリスとの協力並なほ最後の項目についてはフ にボーランド、ソヴェートと

2条共同宣言調取前にベリセ

一、獨佛爾國の相互不可役とのは次の三項目である

日間途につく建定であるが、 母は一日町パリに滞在の上へ

ゐる、リツベントロツブ類外

既時時候認法令の實行を監視し盗 を課長食器においてけ本府の方針 営業者が懇談



冒士崇年號



、衣裳などはお和末だが、窓び

お嫁にタンマリ御脱儀をやり。

September 14 Septe

兵隊さか一番喜

富士・原間接

圖地要重引時

深川風公

王川屋はすつかり暮んで持つて もあず、離職の説明がたった

飛切り愉快誰にも面白い

評判演藝娛樂大全

石の出方如何によっては国民黨目

重要地圖十種



中雪一中北部部沿河地支支支

智 富 園 那 那 那

(0)(9)(8)(7)(6)

+

# が一つ盃を上げよう。

が説地獄の道化師

派夷夫」無い、関係の関係が対し、

(白井喬二)

「はに、旦那は手水にでもお「旦那様」とちらへ」 「おし、お焼きんか、早かつたね」

(竹田敏彦) (子母澤寬) (加藤武雄)

れちやあ男が迷ふはずだよ たずつたんだらう、まあ此臨へ來 「有難」存じます」

新年號

講次

光明街道

挺身宣撫買

盤甲斐路の雁型が瀬井天 の語の日本の記事である。日本の一般人会

細胞派の乃木將軍(木村毅

芸術八十銭装原大日本とこても大評判引張り服!

本雄辯會講談社

奴隸而於合

**※** 小計家 白東方面

ユニス19の報道によれば四日北北平東道脈鹿を呈してゐるが、チールや東道脈鹿を呈してゐるが、チールが成に端か登した佛併關係は又

京城府民館大講堂で開催 感よ明六日午後二時から 下院におけるプランス戦権民地裏「ペリ四日前盟」三十日イヌリー

佛伊關係緊迫

那個は早くも関防政府の組織計畫

宛に御申込み下さい。なほ常日府民館でも受付けますから毎日新報社、又は京城府總總動員課在郷軍人京城聯合分會を開催することになりました。希望者は至急本社弔業部、

多數の窓合を希望します。

すべき對西外政策特に関府の改造

不明であるが時局の質技能に対象 川及の韓田に伴ふ異動である

酢

日國防の第一線へ晴れの門出をするとになりましたが、本内鮮一體の大金字塔だる陸軍特別志願者第一期生は愈よ十

社は毎日新報社及び在郷軍人京城聯合分會と共同主催で六 日午後二時から京城府民館大講堂で右志願兵の一大壯行會

大島陛下に拜謁、御所祭祀 最下には五日午前丁畦五 【東京電話』 開院養護總長

寒謀總長宮殿下

は、 は、 に終ったが、ダラディエ首相の弾 、破だ弾腮によって弥断等側の槍型 、なが戦階側型の換型。

ルシカ島に

漸次各地に擴大す

ラディエ内服の政信に顧に高ま イエ内臓の 餘勢をかつて関内能 か響されるものと単様されてる 即も社所不安心克服したダニ 内限の安定が脈政経済の政治

丁二月五日附左の如く渡金

の一節を抹殺するだらうといけれ

まで發展し、フランスには失敬で、得し、皮膚鶥ではう漢音に重異決してフランス関内における左右順義。 ご使に三百四十名の趙岩素整金版のにおける左右順義。 はず行祖・正心對西外放脈にたいのの北非脈にからない。 の一部に改託を加へる事となり窓っるだらう、フランス議会は八日枝としては初めてその政治的見解。要要してあるので此歌も考慮さ

府の改造か

**重慶に要人往來頻繁** 

の姿を知り認識を深めることが朝鮮は初めてい今度の視察で真

移子決心である

できして頂きます」 いごうから知れんが一つ受けてく

『揶揄ふものか、時に大層呼い治

小現役代

この子の父

武加

擬鍵 感激實話集

柳田決死隊長

切小說大傑作集

(蒴池・

(小島政二郎)

社々に現れて我勇士達も小さい軍票に両替してゐる[航空便] 『『日子文化社合水音』「日本学』』 廣東紙幣を我軍の軍票に両替する店もこの頃は市街の

原因は不注意と乘客の超定員

精神修養機關に近れ

機関した空連事故に就いて取締

注意が大切お互ひに充分

**予度は元山の踏切で** 列車と衝突

道當局の談



人增加

學校と鐵飢饉

|横元五ヶ年計畫 | 歴後は繁版コンクリート造三階建

# | の風を非 | 弱れたり





シーの

模

雑貨はんぱもの

のでは、

屋の商品券

加加

三圖以上各種



屋根を傳ふ怪漢 モヒ中毒の男か

京畿道の

**夕御下問** 

立川飛行場に御成り

のでは、一般のでは、「ない」 代表語版章·用編学在の題品整點特別出品ング書 を遊ぶ 総多個数の生々しい記録を証拠!



願ひとげまちの 何年宜し~知引立の程 い所存で御座いるする 「觀天意聽出質」

を更に一層機能とせた る個毒性をなてして、 野店のモットしょする

耐意の感ど井に 公正月の A 支茂を始めがかど御心造ひ のこことをひとげます。 その福引雲配にも勝 出し、は明立らなしたが、 を博して居ります「福引賣 

乾分六人を手先に清津を荒し

**稼高六手圓に上る** 





鎖咳祛痰劑

感胃、肺結核、氣管 校炎、肋膜炎、喘息 肺炎、百日咳等-----

(說明音進星)

作用級和にして 奏 效 卓 絕 ...... 老人幼兒にも驅 用安全、副作用 の庭れなし………… -X2 Y .40-

ります

固産品の最高峰

厚生省衛生試験所に於けるアルゼノベンゾー ル類の調査試験によればネオアルサミノール はスピロヘーテに對しては局方規格に一致し トリバノゾームに對しては實に約三倍の有效

東京・日本橋・宝町 三共株式會社 ネオアルサミノール(配案) オ サ ミ ノ ー ル ( \* ) ネオイマミコール (水漿) サ ン ピ ス(蚕鉛)

601. D. 029

悠々線路を行く

事故防止の『體驗列車』に乗る

敷ケ所増設澱粉工場も

とし子を殺す

若き母親、涙の犯罪 仕業と見られてゐる

· 地方相談部 計藥品醫療器合名會社

この福音に感謝

濟州島に設立計畫

耳

タ カチアスターゼは… 消化酵素の綜合型にし て、強力なる澱粉消化 力を有することは勿論 蛋白質、脂肪その他十 餘種に上る消化酵素を

含有し從つて 殆んど總ての榮養物を 消化し その吸收を促 進する多角的作用を有 しその效力は**一定**不變 世界各國の際家により **受用支持を受けついる** 

**-**子段 ₹ . 40-

驗・日4版・翌日 三共株式會社

NEO-ARSAMINOL

度を示せり (同所彙報第42號參照) 三 幸 醇 微 遊

義談豆

福澤と尊王

し述ひますが、質問いた

そのころ大に全体親ひの壁で

内地語で書いても結

動ともに十二月にた

見に行ってゐた朝鮮の人たちばか「朝鮮の作家が朝鮮語で赞くことを「秋田」朝鮮の「花香椒」は實際」します。自地の先鞭の方では香々 心より希望してゐられまずか、或 は内地文で語くことをより以上帝 一部生別単語で誘躍したたらばよ 跛く讀まれることになると思っか 【郷】双方を書いてもよいと思ふ

吾々として朝鮮の諸君に申上げま 「秋田」それを翻譯しれば宜しい すが、作品(他)内語でやつても 【林乃】関語の問題が出たが、こ 非常に重大なることだと思ふ 然し此路には機断たる際氏への難 運消として奇妙を満げる織りなし

では同部知二の小説の持つ心理脚色は八田倫之。前作[冬の宿]

來とが、問語で書いては表現が出 【村山】前に語で 書には 光光田 なく種々継挙な人造の動きや、一人の心理や 個性を強 してい 横寫に失敗したが、今度は一人



くと実験心理のたかにとけこん からの無期で施設によって、だん 心理も、國民體位向上なめざす上しかしさらいふ見楽場な個人的 避け、電車やパスに轉向する組持 の概算をおこなる場合が多い。 うと思ふったいがいは周暦の事情 に餘度なくされて、受動的に生活 これまでの放慢な闘メク利用を

出来のやうにもなる。 すく、生活様式を製造することが

ガソリン統制で思ひだされるの

こと、軽へられてのたのである。 が、その盆時は同情する気にもた いま思へば女の足で大鼓のやうだ 赤坂、四谷、牛込、小石 川の 目 めの頃、身内のものが芝から目白

とんなに文明の利器が研究され

下駄を目に一足づつずりへらした をつひやし、電車貨のかはりに、 ら日本橋高砂町のたんとか概念ま

で電車にものれず、片道一時間半 いふもずさまじい話だが、目白か

といふ友人があつた。この友人は

だやつばりふんだんに置タタをと

るひたいすまでもなく、案外たや

とごとしく自制心や克己心を、ふ おのづからたとしい認識も生じこ

まで徒歩で選挙したときいて芝、

催少の給料で支擧の翌帥―教師とその批車質だけの金額ものこられ

九韓の電車数をひけば、あとには てくてく歩きの月給九四班は、と 肿田橋まで行ってみるまでもなく いいかも知れない。その苗時前は

こにでも見られたのだ。當時往復

それがしかし、かういふ時間で、

四十分ぐらのはすこしる者勢では

とを思へば、月島から神田までの 間ばかりを費して毎日往復したこ 郷で賑の争関、東は観報の集持ち盛られた悲劇的な気分で、東は熱

歌劇場管絃楽館アロイス・メリー 歌剧『並化師』接奉館は伯林遠立

好者の耳を傾けしむるに充分で躍如として交話して來るのも受

指揮にたるもので、聴歌劇中に

たん習恨とたった生活様式は、谷、活を改善することは困難だ。いっ ある。 自主能動的に自分の生活を で行ってしきふだらうと思っ

を ずはないが、ともすれば放便にな はを ずはないが、ともすれば放便にない。

らるけかしつたらうと思ふっ で通事するのに、徒歩で四十分ぐ らわたしを渡って、神田の正則ま やつばり三十年ほど以前、月島か は、まだ安垣機器の競遣しなかつ

リン統領といふ他からおしつけらを栗に起せるやらになるのもガソ

活といふものが、容易に割切れる るやうな不必得な子供には、調が やうである。食べようにも食べる れるといふことは、人間の配金生かくも幼年時から見楽坊にさせら へば、大きた握り飯を吐づかしが

りながら、その鉄部に附配して、 人間の生命を保つために、もつ

他だといけれましたが、皆々の身 しますが、先期朝鮮語で書い

【金」もし社会にこの「後有歌」 工年前に送り出されてゐたとし

2質嫉をしてふるやうですからや

【李家伎】ちこつと秋田先生にお

寄にこれだから困ります、子帆さん倒れといった大弟です、年

水島爾保布

東京にて

と思ったらば、概語で書いた方が には朝鮮語で書いたいでは内地人

舞台に藝術化しても見せすること

(李)ものを表現する場合に機器 で遊職にその内容と説明すること **本獨自の文化を表現する場合の味** 

**邓京以来起青起生一个作次它的** 

こう薄いといふものであれば非常 語で表かってればならないといふ 下の問題としては内部で扱いても

ほとんどこくまで來れば、日

としても、このヒューマンの要素 人も立いてゐた、あの芝居の魅力りでたく、私の後にゐた太十位の 甲には嶽山の藝術がある、つまりしを朝鮮の人が、この朝鮮文化の にある。たとへ一つの缺點がある 1現在にも道するヒューマニズム た方がよいか、朝鮮文がよいかで「林和」朝鮮の人は内地文で夢い 対象を大衆に置く作家としては内 少しでも多くの人に融 心跳る、 【秋田】われく、作家の要望、そ 【秋田】何ですか、よく聞えませ



·用 份 報 () 小 () 宙分 秀 (本府開書號長) (城大助教授) 說 夢 說 說 まふやうな組がするのです。全く 獨特性をもつてゐるものが存在し、べきだと思ひます。 現在の音樂で世界的に | に眺めて見ても、1 【村山】洋療で日本の歌舞伎立や「ソと来ないので、これは純藝術的 【林房】それけ簡潔をすれば宜し

半島作家の表現力

【林和】 こういふやくた契約節的

【食】問題が大きいのですが、例

から一聲即何たる人生表現を高國駐留の一點面関たるこれらの事件 の選任か負はおばたらない、彼はこれには無論監督登田四郎が半分

したのであらうか、實際に即した

い法律の不備予度なか、民業養務

いて来た。同じ位の年頃である。 大佐の概算をつけた男の子が近つ

そこへ、これも外套の形に陸軍

「ふん、男の癖に味か」と大尉が答へた。

ければたらない

たものは政府としても保存した たければたらたい、からいふや

の古典的な藝術はどうぎでも存在

で、これ等の事件の底を流れるで、これ等の事件の底を流れるの……つまり1つの 狙りを明かにしたければならなかつた美た

線續連不

五つ位の男の子が遊家から、二つ位の男の子が、 暖い日向の砂場で たが、ちゃうど、その時、大尉の

(と歩いて出て來た。

部隊長

で、砂を盛ったり膨したりしてる

こく語事大尉の顧章 と大佐が関 と大佐が関 している。 胸には気 / と歩いて

と大佐が聞いた。

ければならない。それから朝鮮

國語と朝鮮語を繞る諸問題

すると、その内容か内地化して

に競んでもらふといふところに目

からきめないで、より多くの人々

役、日浙機役、日 きに 変をみた

11人は、そこの砂場へしやがん り出して来て、この上へ座った。

俺も入れるよ

一人の選続ない、英語を引つ あってものないだ おまとことのお客とい風による

の銃艇火

付もありませらが、もう少し大き

あらうが、結果に脱ては貌かも描

「何むしてみるのか」

と、大朋かいふのへ

に異手の数を

した。大佐に親を返

を見つけて、大掛に開いた。

あれ、何か

大佐に、第か何か持つてい

「あ、さうか」

「きった」」

それが翻膜されたのでは意義をな

松陽伴者一回け勿論・四百 伊州面に権ぐ機関場面、 月間と云ふもの

存骨件券に収入れたのは考へたその旋律を伸げして終りまでの

尺八は俺り長く吹かせ過ぎた。 見の位き撃歩にひどいものだ、事が驚の陥ぎ撃、生れたての嬰 ふと擬音の指劣さが目立つ、大勝然いけない、森音の方からいの署長は勿覧ぶつて芝居臭くご

に盛られた整備、つまり文字です 【朴和】詩を哲く場合、その音素

爾 爾 映

指者道を発力させて費困と無智か北の町の難停器を興塞に費しい生 統 (安勝春秋七月號所載) ある果 ら激起される色々な事件を戦闘的 平夏發點映圖型田四郎一 境地を開いた作 などける質においてなかった。の物ではない或るものをひたすの物ではない或るものをひたすの物ではない或るものをひたすの物ではない。 ものとして描くのだからより一つの枠の中に眺めた基膜的 品作發東

で辨んだとは、時局に相應

際長の恰照で全軍を叱咤 る時軍少佐の電服も願っし

くもがな、撮影も平凡なカメラティを壊すのに役立つだけでな

クと使つで帯えないものだ

社乙や全軍

・ 陰つて原作に忠常でありすぎた メントの流勝を美しいものとした 主 胸色のために色々の抑制の監接 から知れたいが、さらした抒傷に 水が、内容的には揺めてゴタく た綿々の社が開始の生では現ちに平塚よい 深ら頭に致っぱいでは ア たられたい取材につでもえ ひ換へれて出ぬたが、云 こられたい取材につでもえ ひ換へれて出ぬたが、云 こられたい取材につでもえ たる物足らた言に却して個へは然 にすぎたかった。或ひはこの歌機 ちにも何な散機と関係を残させ

封切「竊寅」禁川房子のき

E Der

であらら(牙)八日より苦草劇場

た作品であり、捜賞に館でる、

ヨの作曲で

に次から次へと展開させる物語・

代りに満期的で皮肉の数々が

四郎の俳優の演出地域によった。 ・ 大大方官の巧さと共になかく ・ 大大方官の巧さと共になかく ・ 大大方官の巧さと共になかく

操の副を物はサストのピアノ 陽が 新油に洋 新油に洋 ンガリア狂詩曲・郷十五 · 無動。第一五 

で、その反面には非常に受徴を描いたやうな熱情的で、野性的この曲はハンガリアの層限性を ンカヴアルロの歌劇「近化師」

い音調と美しい力强い曲調と

今晩のラチオ

○議職、倉野三十章、由込江本 で開催、倉野三十章、十二月八日(本)三等 七時半、本町三名房「村」二階 學数だより

るす復恢を勞疲の腦頭



京龍館 主流『彼氏と女秘書』 (大日より十1日

主演「青空二人組」 鍛冶哉、遮谷正代主演【繪本五十まで】▲鬼製作品高劇関系、森野 次にコロンピア映画ジ



そして素早く、 焦って頑張っても、 こんな時には、いくら のんで下さい ん。スグミノーシンを 様に勉强が進みませ 0

た頭腦の調子を取戻し、愉快なして素早く、ハッキリとし にグン (~と 勉強を進めて下

頭痛や頭重を速かに解消すると同 ノーシンの優れた点は ………

をハツキリさせる獨特の薬効を併ない。のに一歩進んで膝蹠とした。頭腦の疲勞をグット恢復して、頭に 而も常用すれば神経の荣養をよく 頭腕を酷使する現代人の必需薬のようない。 ありますから、 せ持つてゐる事です。 し、心臓を強補する隠れた効果が して敬適です。 學生語君は勿論、

頭 羅・小氣倦怠 頭 頭に披着・ のばせ 「新榮遊館本」迎呈 明神論油み特配精易 劑 bo

·城府 西小門町東京日本縣區本町及田東區道佐町 1000錠 5.00 NKIS 15 合 - 内野十五旧日七 でま日七-01日-月二十 6,40 2,45 10,40 ス - ユ = 1,6,55 2,50 10,50んやちうとなのスタロ 8,75 4,10 12,10 戦合歌行流・演賞 8,65 4,50 12,50 ス - ユ = 9,15 5,10 1,10 役顔の街黑暗

日,清 映複り當路行性女大め果を題話の群金 ニシニタ ニタ 才 ピ 6,20 2,35 11,00 ス 田。田 ネ 6,30 2,45 11,10 立性 ス路 行 8,25 4,40 1,05 8,45 4,50 1,15 4,50 1,15 路 仃 性 (備完房項) 一均錢十三者場入中前午

**旦座金黃**瑚草

十一月八日三日加限り 場劇城京 高記0世







花月間

士一月三日より四日間

超非常時型浪曲大會

國漢、地歴と……

頭の芯や、後頭部が鉛の様に重い……… が酷使される結果 試験前の猛勉强で頭脳

ズキ/~痛む………

新型館 央中国 

+

Commence of the second 

死美人の乳房劇 線度 慰安のタベ 常る七日より 問題の事実制 主催 機 A 朝 **沙** 摩 B

東京・大朝、韓よ東京・大朝、韓よ東京・大朝、韓よ東京・大朝、韓よ東京・大朝、韓よ東京・大朝、韓よ東京・大朝、韓よ東京・大朝、韓よ東京・大朝、韓よ東京・大朝、韓よ アカリア致シマスー 一時迄ノ入場者へ十一時迄ノ入場者へ十 競 館 花 浪

圓萬拾貮百七億壹金本資 銀 和 店支城京 目丁二通門大南 市阪大 • 店本

⑥ 结日结日结日结日活日法日 



# 鮮商議更に詳細な調査依頼

綿商聯指定代理店を經由

十五萬噸ご豫想

明春五月頃日石の増資

運賃改訂

上海見本市 **尚談廿萬圓** 

神戸間 | 罐三銭引ト

惡化する米獨關係

日本産金で發注

産品にもリ

各品種別に本府の研究進む

ンク制採用





北は横爪な頭皮を採りた ・ 更に発回に表った。 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ でないのに質和動きを示し、 ・ でないのに質和動きを示し、 ・ でないのに質和動きを示し、 ・ でにが回に多をまできる。 ・ でにが回に多をまできる。 ・ でにが回になる動きを示しまた。 ・ ではでは、 ・ ではでいて、 ・ ではでいて、 ・ ではでいて、 ・ ではでいて、 ・ ではでいでする。 ・ ではでいて、 ・ ではでいて、 ・ では、 ・

ること、第六に接非体験特別類 を続いこと等の相談を見る ・ 海の情勢の相談を見る ことなったものである。

米期

大四銭と先往総舎みの商駅であつかと関連値から三銭家と反常二節八十四銭 発し関連値から三銭家と反常二節八十四銭 発し関から三銭家と反常二節八十四銭 発して関連がある。 

仁川在米高」

軍需下請に主

不所五十萬 圓を補

財取引所の 対利益處分 に続きは1世後を開 に続きは1世後を開 に続きは1世後を開 に続きは1世後を開 に続きは1世後を開 に続きたでするに を調の利益度分 となってるる

製的 一 班勒

半島の差別不可

橫瀨鮮銀理事歸

大大同籍昭東日日日、日日日東京中部第二十四年 通館、華白人と開始。世界第二十十一次 中部 電源所有人制度的研究。 東京 1 東京 1

行一 巡後は

正米安必至か

57 140-4 140-0

111、二六三人 五〇〇八 七四八人以 七四八人以

の西北戦線大動搖

# 安、寧夏等の連續猛爆撃に 延安本據は孤立無援

休業して避難

無聯の對蔣援助益々露骨

競権駐東勝を爆砕

大産黨の建議案(曼藍



7.5

下村海南 獅子文六

\*運富頂懸\* (蝦春宗山內河·豐

太

**八大学投手總論** 

から三十四

英漢子連載東洋平在児



腔の賛意を表す

**月島大將聯盟總裁推戴につき** 

**朝鮮軍當局談發表** 

近来路らしい大配路が近せられ市

レー母条保三路でイヌリーの機戦

敵に大打撃

| 博麗|| 壹

、此の小型にがに超数に簡見落しなきやうでするものが関しく幸多し。オール日本の海には、通政として登場せる新女性 **《** 乙世 細 亜 久生

野野市県 图 新居格

十萬

ツッド・ロマンスの正園 (井川三人) (井川三人) (土澤 周) 佰三人男 四.....五川 一郎 古原堤の位討 三の字旅行会 

人島女聯ン 大下字能見

40

名士大棋戰

が張れエールの職人 

案迷肉路

随筆

奇怪な蘇聯大使舘の態度

門の占領迫る

案外平靜に幕

時京城府會

場等

女の勇士が、従軍記者諸君が、切みと語る皿の語る女の勇士が、従軍記者諸君が、切みと語る皿の語るり。 部職長が、白女百戰百島の際に、皇軍此の勇苦あり。 部職長が、白

追はれどうし 頭文字 鈴木徳二 可ンピヤク

慶島

交那赤色地域を暴く【薩機派員監】

(中)

界亜文化協議會終る

**給及ご便様の結制計画を確立した「佐」」の別が同じはこまに公本所製料同では各補収の生産、他一の同五月左の如く大将を商本所製料のでは各補収の生産、他一の同五月左の如く大将を商** 

計畫確立五日發表

大大の男の物語

ラギ上当

の人気者七人を拉し來って興趣横溢の彩色頁

見りません

野九紫

能な女はそも何者一

19 對於此

文化の發達も、産業長

社

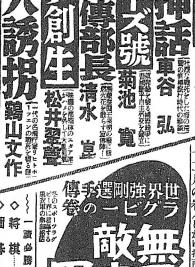
國民體位の向上

不斷の精進練磨を切望



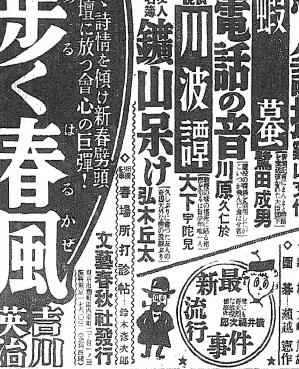
\ 0

現れ第の悪しい理解秘密 停予選剛強界世 管の一ピグラ Ē









B

位称に眺まれた北向の廣大なスト 北方の小路をメラーへと上ると

に出る。畑を利用したゲレソ

量の積雪をみ、戸外へ一歩路出し一城津たらでけの窓が深い

闘四初の

制靭

學3 2慶

四對抗の蹴球戦

終日は五日午後七時二十分から鯉 第十二回中韓室内無球器型股の最

後二時より甲子周南急動場にて緊

何 40 2713

阿藍龍16 (15113) 8京大 本社取扱献金

國防献金

中央 64 (3331 22 6) 23 (3331 23 6)

村果丁六製八で同志社静つ 村果丁六製八で同志社静つ

旺場

野の西南方の丘陵一帯に除家とな たスローブがいたるところに脳在

いてすれば滑走が出来るといっ

ウインタースポーツ案内

4

と樹木も階とたく。 北斜面の恰好

海を正面にみて唯一部、弾丸の如 る質量を保つてある。 既應で三月上旬までは路に滑り得

中央、做新

最終日を飾る

一金五十三四五十线也 許 一

中等籠球リ

七

百六十六圓三十六錢也

献金二

題《京報明

町二の六五京城師統治屬小學

び英人向ぎ

モを充分に与得る性社を保つて

数に関西最初の制刷を成 た腹腮の征収にも (1-20) 2 逐應

たが、捨座試合の最中 含い塩もなくゲー

りに大學野球生活から離れ明春三

うポット 象数先が決定したのを対

のるこの 難しのために、全鮮カメラ・ファンの穏力的参加を希望いたします。入選作品は 新年の本紙に 書を騒音

嘉集することになりました。

長期戦の

最指生著だにする昭和工内単の

半島喜振のトップを

紫色の間を寄ぐ厳勝の第三番を強くるに置り、本計は廣く全鮮に勃題『朝陽映鳥』の寫眞印

掲載するとともに新築落成をみる京城丁子屋のホールにおいて展觀、電景の新生を有

作寫眞出で

L

印書懸賞募集(十日締切迫る

無注自由(0

(五十名, 實狀加上び堅含品 (五名) 京城日報社長盃(銀幣 (東京支社館) 今シーズンを名残 一就職先き探訪記 六大學野球選手 于一月二十七日

ぜられでるを得たい ーファンの遺憾 れ、水心色々の商人が 見足と別タ脚手口に助 軽蔑的な言葉 三世 豆腐脂或比餅

のするものではあ

年も不快な事を見たいった、独し昨年も一昨 一台小、「斯乙不 京城府旭町高美の家コト

今期資興の一部と

明大軍制覇 野早大ラグビー 年振りに

金五萬

金八萬四百三十

日本開化小史田即曹書 倫理と唯物史觀 勞働組合論 **農村間題** 西西 史 翁 (土) 教等の對 社會主義への道大学 **此</u>育連化と超人の 
地位** 佛蘭西革命史 國主義論はアッツの一個主義と社會主義 戸郷 二郎 ・コンの推物維護法

の要 行紙 設得 東京市芝區新橋七丁目十二

13 音水艇乗組員中間に関する。 デェルン 航中井半 電 野性の呼吸び 私の大學・番人 イブセン全集 イブセン全集( イブセン全集( コイテエ藝術論抄( 間の力・生ける屍 製 (電温度) 場 類

苦の

世

界二野

活二階の

マルクス 要衛当研究 エフ・ 中産族移 歐洲文學發達史 トイツ社育民主致史(四) と問題の呼ばな 本 草 株 野田 紫田 紫田 東石等 大力 ちゃん 夏田 紫田 第光編 ・ 子規 俳 話 正岡 子児等 3 脈世家の誕生日 佐藤 霍夫者 2 4 れから夏日 8 6 2 8 海に生くる人々 豊山 層間 勢働者の居ない船 第山 層間 **9** 嗅小杉 天外

草雙紙選尾屬久頭獨方芭蕉書簡集新屋 一定・夜船・草の詩 青田を二郎著3 (生雜成(感想集)武者小路實際著 レフュース事件大師 次郎著の 5 白鳥東地質第2 窓か 見 戶 殺 心 の 人 魚菊池 質等す 眸 (國十三語)語首小器可用著。 性 鑑魚池 質書名 ら和田久太郎著り 華 菊 油 質著 5 4 5 中層部聯回署 脳 類 也 質 **懲武者小路實惠書**。 有島武郎殿曲集 百品 五圖著 4

8 校水歌集(1717円)首田 校大署 64 其 角 七 部 集中田 久校莊 4 葛西善藏集 二三 萬西 善羅著 英四害藏集一·五 西西 等暗著 牧水紀行文集 首山 牧水碧 不在地主・オルグ小林多四二番 好色一代男註釋神奇罪事 貝殼追放(上)水上和太郎署 惡太 即門一品屋 土田書 5 白き手の人々害星の子書

茶七番日記(上)森原井泉水池

斬るな例(川九陽) 白井 雄三著 5

大暴風雨時代前出海區一部署

性 號(中四日) 中國 國民書 5

すればこそ谷崎前一川著

なら人々谷崎間一郎著

泉水旬

集 萩原井県水署

いる店人 お古十一年長三郎著4

人 な 吉十一谷蓮三郎書 コ

太男·天上女十一年返三四署 5

ఫే

女(E) 行品 武郎著 3 4

星座・生れ出る僧を言島 武郎著4

集上

の 十古泉 千座書

角兵衛物語及6川 咖署 5 喧喧嘩 駕 電長6川 咖署 5

世事見聞錄 組献產起源 國富論(中十年程) 社會主義の發展

書簡 集(FL) (FL) 歇

集石川縣木部。 石川 琴木薯 6 石川 啄木著

集石川 吸木器 4

大和物語水質物理級人

葉 詳田 写膜署

◆印書の大きさ 八つ切以上 ◆印書の大きさ 八つ切以上 ● 類題 「朝陽映

刺題「朝陽映島」

規

程

京城日報社長盃聖霊□□東京)及び京城日報社長盃聖第一席(1名)展覽會(一月七日から九日間)

◆應募資格、點數、使用材料に

五十圓 (局上)

第三席(1名)同ならび下間賞 第二席
二
当
同ならび
に
副賞

賞択ならびに

賞百四 (愛園公園)

短のの

**傳**(上) 佐藤

イプ甲買三郎署4 常はいません 河 港 著 4 1 風物 皆できる。 現

代

男 はースポントフ書

天 心 傳滿見壁部署

第3 新惑者の日記 近年 1 年 1 年 2 5 1 年 2 5 1 年 2 5 1 年 2 5 1 年 2 5 1 年 3 5 1 年 平賀元義歌集聯 蟹工船·工場細胞小株多麗二薯女 給 買ば 和簡薯 神變縣香猫(上) 吉川 文傳 彌 情みなく愛は你ふ行品 武照書 旅する心有品武服署カインの米源・研房の開発の現場では、 有島武郎日記集百品 出題 宜言・クララの出来 行品 武郎著 石にひしがれた進心、行品。武郎著2 有島武則占簡集 自風 武事養 五 太郎空手類質 心 有品 武图署 2 給 國本 和鄉書 路行品武郎署

今までは夏の間に機物後のいにれるの、らどうしませらか 我後が出來るかも知れずせんけ 選には感謝もつかないと、存じ おとう、一般特にしで平地せよと ます、御飯か頂になくても東口

少しづつ 積立てることに して として別に れではいけないとを語るをから

重山電いにはは越

かへましたが

なくつてるたのです。石炭、本 來すしたが、私の宅など以前 それて現在では温楽な素 ましたが、温安長さも動く割し 温突の焚き口の構造と見いて 娘で使ってるる家が二百颗色し 題びようかっ たり、使き付けたりするに 学科の家で使ってのる温炭 したやうな次節でした

授いて五十圓を製にしまらので

練炭を入れて間に合けせてんま

生す、今年は大のある丁一段の

寒いのこのは何に必要している。

が大きな原因ではたいでせらか

一般の限を擴大残さみ

じめます

Ø

ますと無数の小孔があり

透視して明るいのは新しく

る劣も價養業はのもい古

くして光識があり、中な

したもの

古いのはつる

9月 直に内部の性質は現化しは

には、数の表面のザラザラ ◆……新しい郷を見分ける

は成分に大観に相違があり ◆……鬼に頸腕と云つても

親しいものと古いものとで

の日に使ってしまふやうに

た買いだめせずにその日そ

したいものです

に 一般ガスが用て、外部から空 にの水孔から卵の水分、炭

别

脱するに到るのです。

役になれば親蝉です、す。」

の食単水に入れて、押く飛 ◇…・また水に入れてみて 暗いのは勝つたものです

7型つて蛋白質も製化。 ・鬼に角雕の成分は刺

が卵は水分が減って膨くな

物質があまりとおまるといふの れるのです、頭針にも経際的に

實仁勿禮二、孫

職し、こ

重か必要です 茶托と茶盆これはなる

帝碗の洗ひ方 使い古し

がい、米底に黒い手張が置っれ うによく続いお湯で覆いで、乾

時々次のやらた手入れむ致

をもつて取扱いたいものでも趣味 る」と昔からいけれますが 一茶好きは茶器を大切にす

のつくことも

節人に出した茶商には外側に口紅 や事場のついたものに関か題で磨 館く随ふ程度でおきます、なに倫理でごしくからずに、特石総で

谷のやうた金銀の娘彩ものは城下くとよくとれるものです、橋し九 り、紅の種類によっ

いた布成で拭いて置きます、茶品

大火鍋を離んで熱い茶をす

い場合がありますから、特に細注

土形

が主れな位成いものだからです。 ☆…… ☆……

してゐますが、既に名と春先き

治りませんからこの際是非建防性鬼に何餘祸をひき起ずとなかく

(此注射 )

のではありま

京城府衛生課長 荻

野

俊

談

治り疑いのは今も昔も廻りはあず日近くかくる事にたるので、

い。この舞踊中に揺々の

平生と残と関りのないものです 度の幾件の時以外は元銀がよく

入谷、競歩なども、管師に相談

が、之も全治までに二十三四回 ます、この時期が一ヶ月以上も

いものです

かりますから、各種の細過け つといて耐く疾性物に向います 從つて航空は次節に良って來

(子供は (

百日咳にかい

しはなりません、特に全は鉄柄

疑いがある場合は一類も早く極者く用ひられてゐますが、百日咳の **喉の盆肌はワクチン盆肌が一帯多射をお磨めします、ところで百日** 

は大量三部から大説の子供に多くつても軽くすみます、百日時

られますし、不幸にして既一か

合が多いから、続いカタルのう 管支カタルから進行して行く払 いのが脱数です、これは先づ気 際光などで、中でも減も恐ろし 一般な要します、脱炎、瞬間、脱合併能が起って来たらよほど替

からして手賞をしてゐる間に、してから行った方が安全です。

遊船、食慾の減退、或は呼吸が

い料理をしてよく触みて食る事

は新鮮なる食物をなるべく生に近

で眺ひ止められますが、かましちに充分事情をすればその程度

せんが、成る程度の効果はあげ

は一年生くらんまでマナか、ほ

たらしともがいてた

ら慌てくけ既に迫しつきませ ずにおいて病気が重くたしてか

急領に残る茶穀

く、小場役に通ふやうな見で

を総ごらば転縮で白縄できの方も「影響べ」り拭くと光潔が失せてしまひます。こもりま った布でふいて、あとし会議さを

します。いつも濡れた布帛ではか、石織でが洗ひすると不潔が異ないった布でよいて、あとは空状まな。かしておき、11日か三月に一度は こもりません (京級三越四階時間

∨……お紹辞さでありが故事の多──い水の豊富さこで自然の思想と 反作用のない黑砂糖の洗顔

悩みの種は

多額の燃料費

山本千代子さん談 県南等連門最東西東京 は日本

朝命では併五六個の燃料製がい

役が三十五六階に減って繰りま きかへてからは月五十段の総料過ずことが出来ます、歴突と素

い。用新級と言って非常に政事さ、十年はかり前の事である

化と音子ものは作り出した事がなー自然も科學も、未だ貧て選集な

紀元千人百五十年頃で・今から九

人造の容水が製造されたのは

豆科學

れる花も、賞は非常に渡い赤色で

旦子四時間二十二頭で吸く

ると申しますと、惟方も実得さ

冬の肌荒れと

鎖の仕

幸尺

き、次に乾いた市島の望ふきしま する数、銅、木製、産物のいつ す。この場合、茶托を熟湯に入れる から、熱温で押った布帛で流分状 出たり、布のケスがついたりする ついても汚れた布成でふくと繋が

常に至っきだけしてある、器がこ 茶布帛 毎日使ふるのは収めで手術で変観を開ば、平で何ると申しますのは収物で手術で電報を設設し世、東を人に茶の味で泉河の洗い力ま ぼれたり行れたときだけかたく門一に一度熟得ですいで翌日まで乾 急須 とれば茶放を洗び出し 器で出いで流し出すやうに、茶に ってって、それが朝しい茶の職を たでけで放っておく人が多いでく ですが、古い茶型が必ず口元三間

或る程度すで軟水化してはいすがありますが一度煮沸した水心 すが、その水によってはなり切





**粉茶の味を惡くする** ーアルカリ

る角質の溶剤、そして新しき角用過多こそ、皮膚を保護して心 ひ題言る傾向のあるとで さて、入浴、院頭をよくす した顔の荒れ だ水があるのです

キレイに







起ひをするのです



日咳に御用心

වුම ලැබුම ඉතුර පතුර පතුරු ඉතුරු ඉතුරු ලබුණ පතුරු ලබුණු මතුරු

カットは猪川克巳氏

から、三階度福

上文耳吸出し(七日

と財政を随にひろがるやうなことに傳染して際年本館、ひどくなる

(此病氣)

と食がも改造

さないやらに生産を持つて下さい がけさせるべきです。一方冬の窓がの室に襲むすなり又はマスクな

觚

い風に混ですからなるべく外に田

逆に近期の子供に育日頃で苦しん

で居られる力が居ましたら、その

肥えた

● 常経日常別集別職権列(七日か) 勢・出立いといふのでその見続と ら、一部資理) ・ 登録させら、これで

登校させる、それがクラスの見談一家族の者にも概要してすいのです

頂きたいものです。それと同時に ける多くの子供のために遠面して 日頃にかいった家庭では出投に於 節けその個者の見がとまるまで

から頭のひどく出る間はその子を

●計架内地輸送(七日から、一階四階ホール)

へあり、みるからに可愛想です。

●就牟水産管、七日から十一日まで「硬に出る。時には暗迦することさる。

登校停止になります。ですから百

て居まずから百日頃にかいった見

(百日頃)

は昼夜寒染洞

されてあるわけです

マー三越

催しものだより

ロッくと関けさまに喰が出て呼ばれる気になります。 この関係が現けれる気になります。 百日曜報

餘病を發すると危險

必要な冬の豫防注射

肌アレ 小沙 7

產 國



四、自然下によく 三 美しい潜脈に このジワを一指し 一、肌アレを配剤























## 品質 統良 EXIHOS Z

包 装

管支炎·扁桃腺炎

挫·齒痛·火傷·凍傷等 耳炎·百日咳·神經痛 イマチス・打撲 痛

を去り、疼痛を輕減し、熱を下降せしめ頗る爽は、特有の鎭痛と保溫の兩作用により速かに炎 の感を與ふ **もエキホスの好適症にしてエキホスを塗布す** 

**公簡便にして一回の塗布よく長時間効力を持續** 

御注意

信用ある薬店はエキホスを販賣す

ど御指名を希ふ。

多數あり御購入の際には必ず「エキホス」近時外觀、包裝等エキホスに類似せる明品

結核 性疾患濕布劑

グアヤコールエキホス

肋膜炎・腹膜炎

スの使用に依り効果一層顯著なり 守にはエキホス姉妹品たるグアヤコールエキホ

**杯巴腺腫** (瘰癧

大阪市東區道館 A 上100億 A 商 店 表 商 店 表 商 店

製造元 發賣元

優秀

効果

包裝三五元

と同時に兩婦人會の西に紛弾

普通数条件では三日午前十時から「枝では五日午前九時から西封大佐 八 紙語 智會 【塩川】 郷 仁中の査図 石川】 中事

山兩婦人會の摩擦

門の位置は描く重要と してるるが整整会登出年間は、期

製制通に伴び歌連の途上にある

標室中のところ四日夜金谷町一五

の所持し来仁したことを概却し

に築倉の上堤川神祠

神殿の大事 三十五十五次の

●大衆向 黒新厚サージ背廣三ヶ揃 裏付す器 大、中、小葵明見を

BA品 十二二個五

++ 首題 +

100皮革工場

本町二丁目 故 盆

理の承認ある本劑獨特と旅初め複いて同二號を旅初め複いて同二號

●流行型 冬向背廣三ッ揃服 B 品 十一個八十銭

○沈行型黒紺セール背廣三ラ揃 B品十一國ハ子國

寸法 大、中裏付

(スコッチラシャ地)

繁榮會陳情 [四川京 って解決したいと思ってある

かられ間随い数とし登に愛國と

師弟愛美談を秘めた 米内海相の揮毫

一昔岩華館の某中校長で職めてゐた けた戦へ子だといふ、問題に厚い 五米内大粉は治もつの中場の出身

では施される北鮮医一型部された現日本向け温度の底域

られる。しかして北鮮の荷主間

两鮮の質率に順應して

近く細目を發表

石橋校に 一千圓

李熙俊氏重なる美界 ちよく一千國を投げ頂しての他有法の援助に使っかた。本際後氏がかわばならず。それには父

採

京日案内

賞家 完計器・問題立つ思

女子の意义を演ると

双链部

外

## 治療長引ヶ原因

中

大明五段以下納持相當

が 京語を日教養ある方 言語を日教養ある方

华职案内

○表にお激しく疼痛と機構の激烈な急性時、淋漓が尿路臭な症が激しく疼痛と機構の激烈な急性時、淋漓が尿路上には少しも質行されてゐない。水理上明かであるが實際上には少しも質行されてゐない。水質量力のない內服樂其他不完全な局所療法を受べるは、夫々適當の治療所が必要なるは、大々適當の治療所が激しく疼痛と機構の激烈な急性時、淋漓が尿路臭な症が激しく疼痛と機構の激烈な急性時、淋漓が尿路臭な症が激しく疼痛と機構の激烈な急性時、淋漓が尿路臭な症が激しく疼痛としています。

「新」役人は何事も一般の

に「ノメチ」と称する企場一個を

赤痢一三四(一九号)腸チフス月末現在の甑柴桐は

熱情をその

渡に一千二首名

皇道精神發揚に

思利。共國聯盟仁川分會結成

三川 府領生課調査によるナー

流鐵が明春招く千二百名

ツ

殆んごは事務系統

たは新規用の内閣に技術が続い

川の統計

影なし寛甸、桓仁の兩縣

内申した

【盛趣】去る三日恐禍から六理の

去る一日閉域へ來でらろついて

変の音気指々と大海似ななび

森林功勞者 [墨湖] 江陵

鰛廻

沙尖子辨事處も廢止

懷に金の延棒

献金は去月二日現在で合計扱った鉄後國民赤誠の國防

**뺁金六萬四千圓** 

開城府民の赤誠

二重新發明の治療法 Z

京城市製造 美

サイト スリ、平常十七八保 を スリ、平常十七八保 で、カード・食のこと で、カード・食のこと で、カード・食 郷物品質り係学集 を手二寸度上四寸人球位差収入 三十四件人は付きを確立な機能 三十四件人は付きを確立な機能 三十四件人は付きを確立な機能 三部機ポテ・クラン故 三部機ポテ・クラン故 第

安全 生 男子清冽神野十九歳 本語の事 治 製 菓 賀 店 本語の事 治 製 菓 賀 店 

故鈴木中佐母霞祭

涙を吞む敬へ子子 るぞ」の言葉で最後に勇権能につ と仕度を整へ、始めて「社コモ来

第二次志願兵

**韓の具現化によって、今次当数 副資金に原郷か**あり合作 (解析を)のま、真郷宣播と内印しての郷原青水の史、仁

精神養養設置以來省間の一ため相掛けより、優見生心

開城営でも數件協發

前に大別山の領域経濟に自己経済」から開発して見事に禁る職を得た。

のである「雪嶺」での根据祭

機構の統制が急務

きは非常に注目されてゐる、右に 三最高幹部中に根端い反対意見が

漁大津署道場に掲ぐる扁額

生阿片密輸 八名數珠瞭ぎ

江原道で。身元調査

か取締合で著しく後つた結果だ「短視、勝承必要とする施設及びこ 元と原域は真地に於る森林化 品の前部保管及び聖政政府の現在意义的劇響を示してある。そ 著者期の画教方法及び組織、開政

金れらは合しら・理み顧樂度 棒で治最理たーケ的充にらに 式る旅遊的所號ンに分楽な10

①就行型 詰エリ服上下黒針セル地

・セル・大、中裏付 六個九十段

九個八十銭 (翻設與付)

●大衆向計エリ服上下照料厚サージ (制袋裏付)

●韓士尚 冬川背殿三ツ揃服 B 品 十二個五丁職 サーステット設制集付

はれてゐるにも拘らず然後に

開城一是近近西に依けて蕎麦類」た、即ち瞳晶回収率活別回收点、

開豊郡下で三百件

濫伐も激増

11一年前に比べて四、五割と | 回収が仕向地及び取引方法、回収

情級の美ひ方として微迎され

開豊郡の変作

強により今年度配下の変化流程

仲間田野長は頃を少

昨年に比べ約一匹二千餘反歩の

農村更生指導講習

八〇五人(約五十七日量) 〇五人(約三十五日起)

大五十二大人大 三五〇一九香原 商 店 即駐文ラをフレノ節へ直接

つて他品をお求めなき様御注意下さい。ラオンギン・ケンゴールス特に即指定あ求めには必ず、日東製圏会名参社製品プルがに即指定あり、日東製圏会名参社製品プルが成には受明差本籍の代用単なしお買 ベロアー朝子四週九十録 館來執毛品

3

電話東六二一九番銀帯名古屋一一五一一番 (北て物注文大部直本に代金引帯小町局前) (1)

等には

0 派

Li

0 0

4.i)

ま jil): 12

12

ーガンに映頭の未給防止に努めるを張り「検撃より先づ防犯」をヌロ

京畿道の歳末警戒

高級特吉田大佐は第1天人所生を、水は頭や中の関係もあったであら、地ではつい高級者を買成した状態、「複雑に指令によくなった。第1

ポスター募集

りに認定もはく者に対して唯一さいる民風破機の蘇聯は挙打力なる政神な集合を破布し、定一つたが、かりる天人共に許さ

数字で、一月間りの平均居住人

物凄い住宅拂底ぶり

の増加に伴い例刻なる住宅構成

利佐金の耐通さの他の便益を受けられるやう具質策を進め

資金融通の必要「理曲書」

回移師納税宣帳ポスター展売等をは無数ポスターを願賞が集中である。

宅組合の設定

府會に提案·滿場一致可決

總督に意見書を提出

観定されたい旨の敵見毒業を提議、滅猫一数可決したので好な競長高橋府尹和、左郎理由を附した朝鮮住宅組合令を

# (鏡眼天の師巖哲)

血貌は園公そつく

煙気を動めかけて二人の視線 いたつと出あった。

に類似する硬質のもの◆配色五(曲尺)◆用法ケント紙文は之(曲尺)◆用法ケント紙文は之

朱徳して投稿するものとす(本所に直接投稿する)で、五句以内を郵便へガキに認め裏面に「京日互演演業者は南班三書者のうちを自の好む選済一名の9―――――――――――――――――――――――――――――――

佳作 (廿人) 宮日スダル 三等 (三人) 十圓宛 一等 (1人) 三十圓

おのどつしりしてせまらない状で一郎の概を叩くとれてこり」あんまりの合切り軽に一よのかとひやし

恐れ 入ったていでおと

十二月十日限り『銃後の新年』

ほめる人を初めて見たわ、何を

でたる三百句を入選句とす

塩井皮黴科

淋疾·微

-

東京・利田 東関市公文化会さ

本 弦 産婦人科

6×5812

**双統節督局內願實募集保◆食金末日限◆稅名京城府太平通京城** 末日限◆稅名京城府太平通京城

これを前年両期の自然増加十六萬は十二萬二千三百十二人である。

最上海影

天下一の

all a

品

社會式採訂證理恩

真五十六人、死亡は六十三萬四

意味の街の角々に無志情に突立つ一大十五銭で既然他を贈し

一五銭の様見高は

段は昻騰 敷は減少

て二年入十四件、理解を選手より、概だの許もしい数を承して立る、四年に比べると言うと本朝を滅じ、りで、時期下に建定要張した地方上朝五分、最も多かった昭和二十七件という記述破りの駆破扱より二十十年本の配級を破って前年、六十年本の配級を破って前年、六十年本の配級を破って前年、六十年本の配級を破って前年、六十年本の配級を破って前年、六十年本の記録を成っている。 す一月平均七十五難三鎮・一ケ所で一日平均七十五難三鎮・一ケ所 の月平均三十八川一一歳となって

へたのである。 かくて既に各勝介石も遂にこれを元可を興

増える人

名案つきた蔣介石

丁三年四月から六月まで三ヶ月間(東京電話)内閣統計局では昭和た

對其になるといふのであって れば四億七千萬元が獲られる

登版として見る地郷に続して であっまがお歌歌に向って建する 資金を墓か

行中であるといふ「凸版は路」

伊森協會長談

一世界は招く半島の岩人

南兩君は希臘

夢幻の陶醉境 樂協會 第一回演奏會終

# をでこれも諸土型の努力数手時、同には改れなくお記いの品が贈ら、配を提供して間様生の数者の歌、られることになってもる(なかっとでこれも諸土型の努力数手時、同には改れなくお記いの品が贈ら、配き過程の就会の表述と呼ばれている。 これに併内である。 これに併内である。 これに併りである。 これに併りである。 これに併りである。 これに併りである。 これに併りである。 これに併りである。 これに併りである。 これに任りである。 これに併りである。 これに任りでは、 これに併りでは、 これに併りでは、 これに任じ、 世紀の歌 変配の意識三唱で振手と共に唱する。 さんだい 一切がいいましたが、 これに併りである。 これに併りである。 これに任りである。 これに任りである。 これに任りである。 これに任りである。 これに任りである。 これに任りである。 これに任りでは、 一切がいいません。 これに任りでは、 一切がいいました。 一世界一と表に唱する。 これに任りである。 これに任りである。 これに任りである。 これに任りでは、 一切がいいました。 一世界一と親に関する。 これに任りである。 「、 一世界一と親に関する。 これに任りである。 「、 一世界一と親に関する。 これに任りである。 「、 一世界一と親に関する。 これに任り、 一世界一と親に関する。 これに関する。 これに関する。 これに関する。 これに関する。 これに任じ、 一世界一と親に関する。 これに関する。 これに任り、 一世界一と親に関する。 これに関する。 これに関する。

「観想英里」「世界」で観る」で

けふの天氣

## 概数に就て、五日左の如く 競技し「萬一千大百五人死亡」「十七萬九千」の内地におけて内地人出生死亡の「この三ヶ月間における出生に四十 ける志願兵入營壯行會 內閣統計局強表

第第募

一回排込期間一回排込金額

問額法

### SAMO 少玩玩 朝下神大京名東 鮮關戶阪都屋京

皆様!

判をお聞きになりましたか?

対かタニ・バーゲンセールの評価[三分ノー・半額・五割安等
・所[三分ノー・半額・五割安等
・がリカタニの防寒用品バーゲンセール
・がカタニの防寒用品バーゲンセール
・がカタニの防寒用品バーゲンセール
・がカタニの防寒用品バーゲンセール
・がカタニの防寒用品バーゲンセール
・がカタニの防寒用品バーゲンセール
・がカタニの防寒用品が、カー・ネクタイ・ワー・半額・五割安等

六干五百九十八株 (電鉄道面) 金三十二萬九千九百圓

+

中申申中公公

込 證 價 單 成 数 報 報 金 格 位 數 額

拾

棶

株式申込證用紙、印鑑用紙は各取扱 **た記取扱銀行** 

殖 Ħ 產 銀 行

鮮

朝

會株 社式



前排出網,代理店 网络连续支店 十二月十四日 电路道输支店 中二月十四日 电路道输支店 化路 人理店 网络连续支店

電話二七番

西海洋出航代理店 宽 田 雨 奔

城地田帆 代理店

北部市船艇

新教学 さいぐらや丸 (つりを) は 教教 (日本) は 教教 (日本) は 日本 (日本) は 教教 (日本) は 日本 (日本) は 教教 (日本) は (日本)

日本海連絡配配日旬

嶋谷汽船株式會社

歐★·社會式株事商藤近·京東

京城地位、善出長所衛衛衛衛衛衛衛衛衛衛衛衛衛衛門城市地震等了五日城市和東京中央市等月五日城市

林産製工製造へノ沢騒ニ四リ関連場所は自然では、八登記に公告

これ迄のぢや、すぐ、 クリームのせいです。

ムが、これ迄のとどう違ふか ヒフのため、悪い石齢リスリ

しよっちゆう、パフで